

本市出身者が日本代表登録選手に!

4月12日、日本バレーボール協会が発表した今年の男子日本代表登録選手に、本市出身の坂梨朋彦さんが選ばれました。坂梨選手は西合志中央小学校・西合志中学校の出身です。今春、Vプレミアリーグのクラブチーム「堺ブレイザーズ」に入団。ポジションは守備専門のリベロで、6月に福岡市で開催されるアジア太平洋カップへの出場が予定されており、これからの活躍が期待されます。

5月20日に市役所を訪問し、市長に報告した坂梨選手は「自分がバレーボールを始めた地である合志市に誇りを感じ、感謝しています。代表としても頑張りたい」と話していました。



ユニフォームを手にする坂梨選手(写真右)

書道で文部科学大臣賞受賞

4月23日、第26回読売女流書法展の表彰式が福岡市で行なわれ、中村順子(雅号は紫藤)さん(上須屋)が最高賞の文部科学大臣賞を受賞しました。中村さんは過去にも、読売大賞を2回受賞しています。作品は高さ約172cm、幅約44cmの大作で、春の喜びを詠んだ万葉集の歌をかな文字で流麗に表現しています。

中村さんは書道教室を開いており、5歳から80歳代までの幅広い世代の人が通っています。「これまで支えてくださった皆様に感謝しながら、今後もかな書道の美を追求していきたい」と意欲的に話していました。



中村さんと受賞作品

新入学児童生徒の交通安全を願って

4月7日、大津地区交通安全協会合志市支部(八十川則雄支部長)と本市が、市内7小学校の新入学児童約640人に、黄色い帽子やランドセルカバーなどの交通安全用品を贈呈しました。

交通安全協会加入者の会費はこのようなことに使用されています。免許更新の際には、ぜひ加入のご協力をお願いします。

また4月6日には、大津地区安全運転管理者等協議会合志市支部連合会(鈴木憲治会長)が市内3中学校を訪問。新入学生約540人に反射タスキを贈呈しました。



合志南小学校への贈呈



合志中学校への贈呈

600人の大合唱!

5月2日、ヴィーブル文化会館で合志市文化芸術自主事業「ドレミの広場」を開催し、約600人の来場がありました。

オープニングコーラス隊のドレミの歌に始まり、ゲストにNHK熊本児童合唱団を迎えての公演でした。フィナーレではステージと客席が一体となって、「手のひらを太陽に」「ふるさと」を大合唱し、大変な盛り上がりを見せていました。



出演者全員でフィナーレ



客席も一緒に大合唱

平和への誓いを新たに戦没者追悼式

5月24日、御代志市民センター講堂で平成22年度戦没者追悼式を開催しました。遺族会会員をはじめ関係者の皆さんが参加する中、国歌が斉唱されました。

荒木市長の式辞の後、全員で戦没者に黙とうをささげ、柏尾議長および松永幸一遺族会会長の追悼の辞が続きました。



献花を行なう荒木市長

最後に代表者の皆さんが献花を行ない、平和を祈念しました。

発行/合志市
編集/市長公室
☎096-248-1111
〒861-1195
熊本県合志市竹迫2140
ホームページアドレス
<http://www.city.koshi.lg.jp>
発行日/平成22年6月3日

※4月末現在
()内は前月比

人口 55,036(+180)

世帯 20,368(+92)

出生……59 転入……395
死亡……43 転出……241

動き



写真は西合志中学校で体育祭が開催されました。
5月16日、市内3中学校で体育祭が開催されました。
写真は西合志中学校でのムカデ競争。転びそうになりながらも団結してゴールを目指す生徒たちの元気な笑顔が見られました。



今月の表紙